

## シエンタ モデリスタ バージョン

## フロントグリルカバー 取付要領書

設定型式:MXPC1#G、MXPL1#G 設定グレード:全車

このたびは、モデリスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。  
本書は、**フロントグリルカバー**の取付要領について記載してあります。  
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

## 取り付け上の注意事項

- 取り付け前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 商品を取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで拭き取って下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず脱脂して下さい。  
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。  
(PACプライマーN-200を本品に添付)
- 重要** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 重要** 両面テープは、外気温が20℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、溶剤が揮発するため速やかに作業を終了して下さい。
- 両面テープのプライマーは、塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、イソプロピルアルコール(IPA)等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。)ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、イソプロピルアルコール(IPA)等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- 重要** 両面テープの圧着を充分に行なって下さい。49N(5kgf)

## 取り付け完了後の点検・注意事項

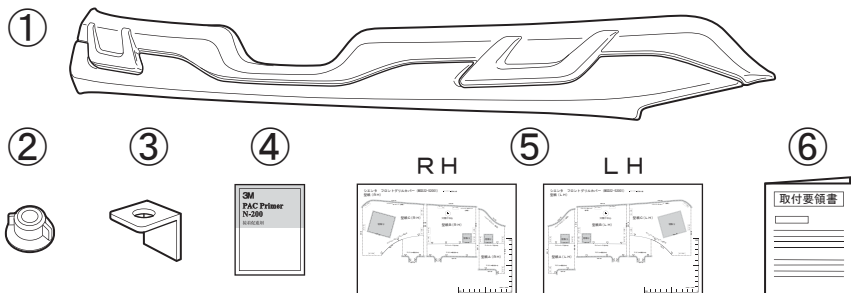
- フロントグリルカバーが、車両に確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントグリルカバー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。  
(両面テープの剥がれ、車両とフロントグリルカバーとの間に隙間が発生するおそれがあります。)



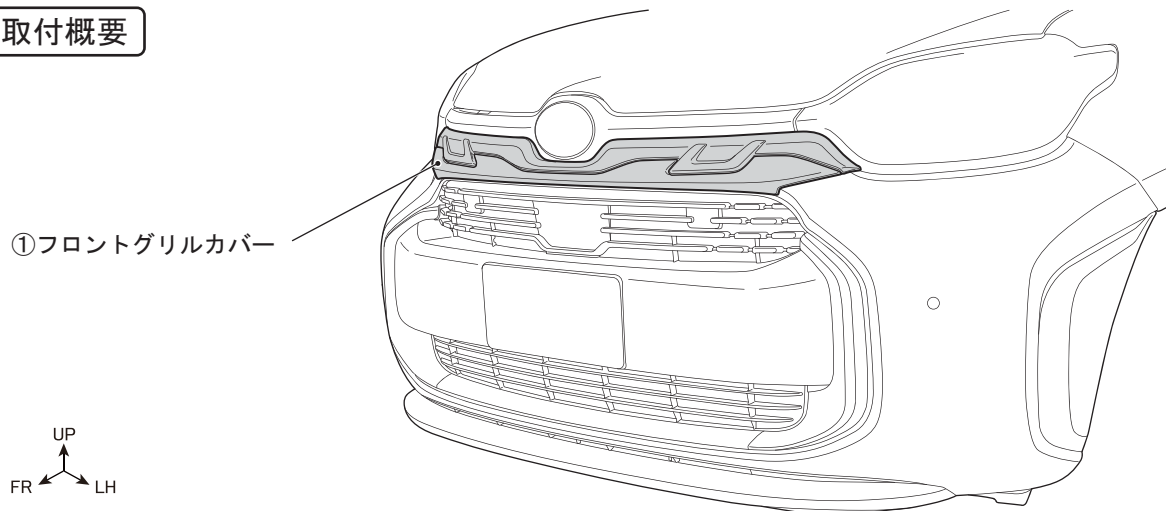
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

No.	品名	個数
①	フロントグリルカバー	1
②	クリップナット	2
③	シム	4
④	PACプライマー(N-200)	1
⑤	型紙(RH/LH)	各1
⑥	取付要領書	1



取付概要



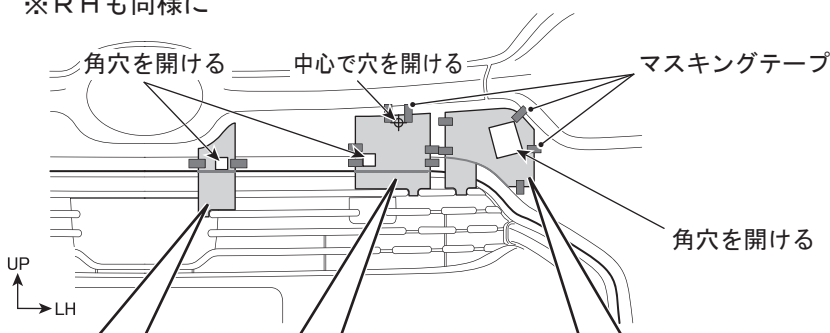
取付手順

(1) 車両穴開け

LH図示

※RHも同様に

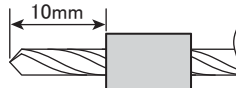
**アドバイス**  
型紙のテープ代を参考にマスキングテープで型紙を貼り付けてください。



- ⑤型紙A、B、Cを切り取り線で切り抜く。
- 車両グリルの横棧の隙に⑤型紙を差し込み横位置を合わせる。車両バンパー下に⑤型紙AとB、バンパーRエンドに⑤型紙Cのラインを合わせ、マスキングテープでバンパーに貼り付ける。(左図参照)
- ⑤型紙A、B、Cの切り抜いた四角の位置をマーカー等でバンパーにマーキングする。⑤型紙Bの穴開け中心でφ3.0の穴を開け、⑤型紙A、B、Cを取り外す。(左図参照)

**アドバイス**

傷つき防止のため、ドリル先端から約10mmの位置に、養生テープ等を巻いてください。

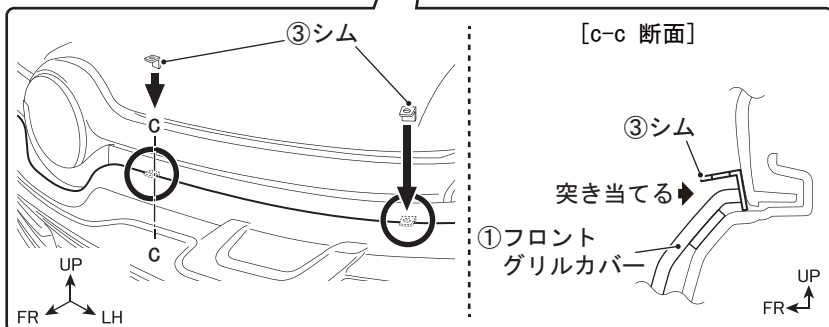
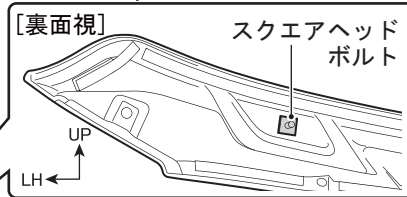
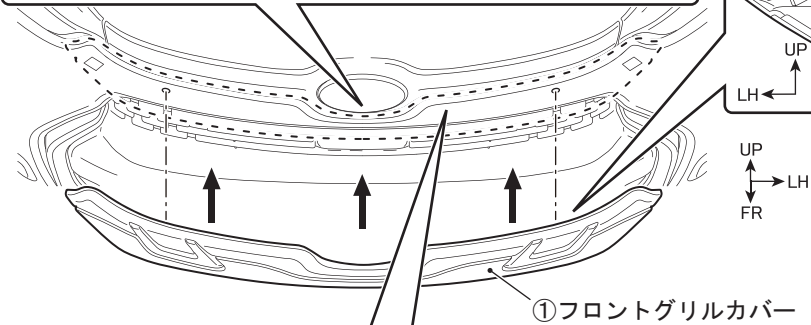
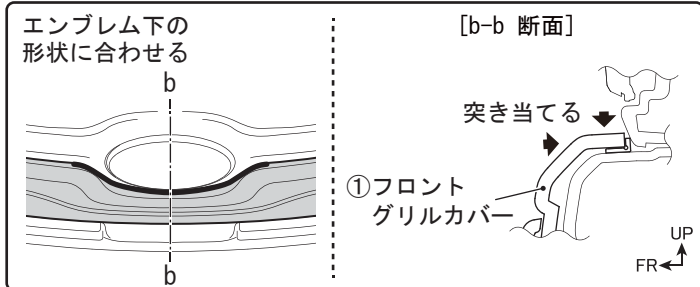
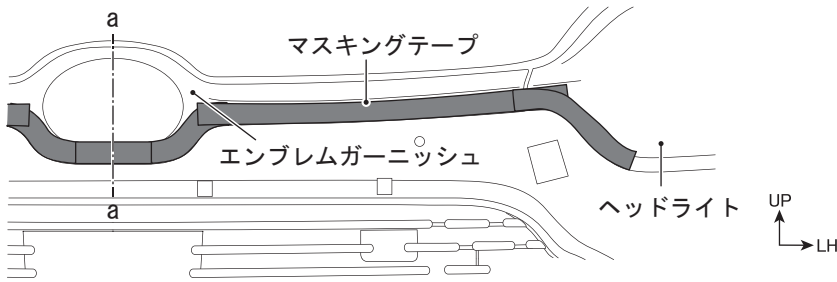


- マークに合わせてバンパーに角穴を開ける。φ3.0の穴を下穴に、φ6.0 → 本穴φ10.0の順で穴を開ける。ヤスリ等でバリを取る。

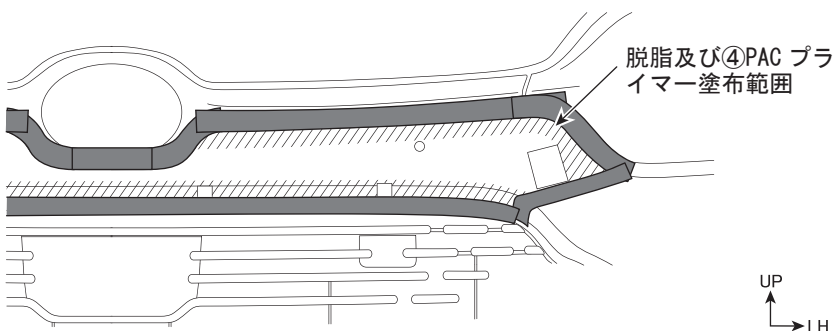
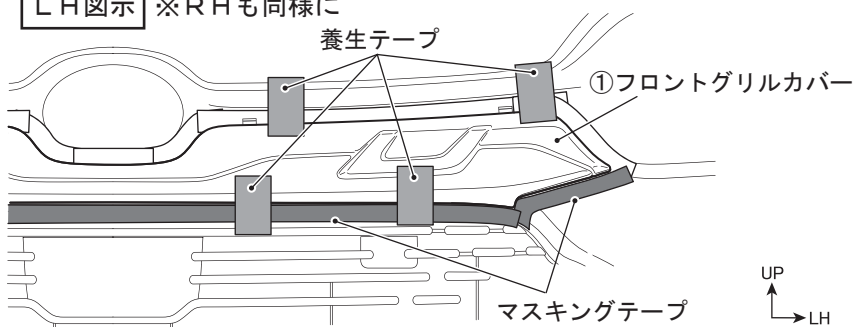
△ 注意: バンパー裏側の部品に注意して穴を開けてください。

(2) 仮合わせとプライマーの塗布

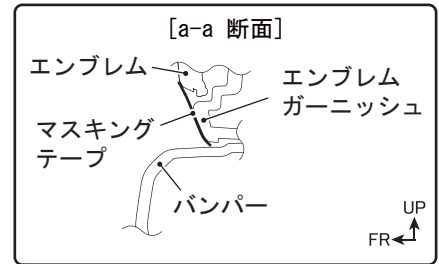
LH図示 ※RHも同様に



LH図示 ※RHも同様に



1. 脱脂及びプライマー塗布の保護のため  
車両エンブレムガーニッシュとヘッド  
ライトの下側にマスキングテープを貼り  
付ける。  
(左図参照)

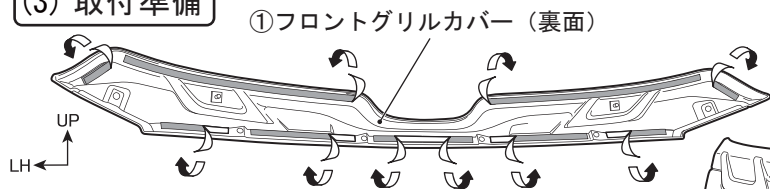


2. ①フロントグリルカバーのスクエア  
ヘッドボルトを、車両バンパーに開け  
たφ10.0の穴に差し込む。  
中央の凹部を車両エンブレム下の形状  
に載せ、左右のガタが無い様に合わせ  
ながら車両に突き当てる。  
車両との隙を一定にするため、図の位置  
に③シムを差し込み（左右各2箇所）、  
①フロントグリルカバーを車両に突き  
当て、養生テープで仮固定する。  
(左図参照)

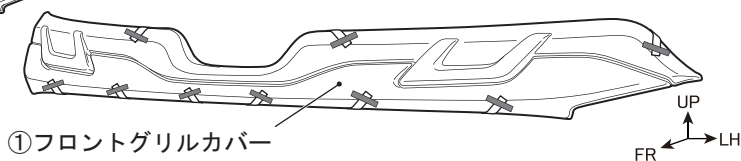
3. ①フロントグリルカバー下面の端末に  
合わせ、マスキングテープを貼り付ける。  
(左図参照)

4. ①フロントグリルカバーを取り外し、  
両面テープ貼り付け部（左図斜線部）  
を一方方向に拭いて脱脂し、④PAC プラ  
イマー（N-200）を塗布する。  
(左図参照)

### (3) 取付準備



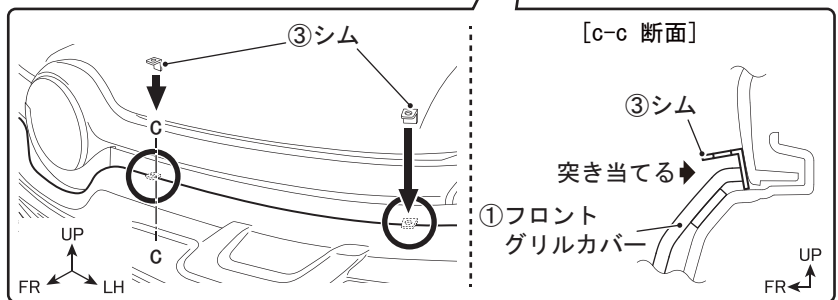
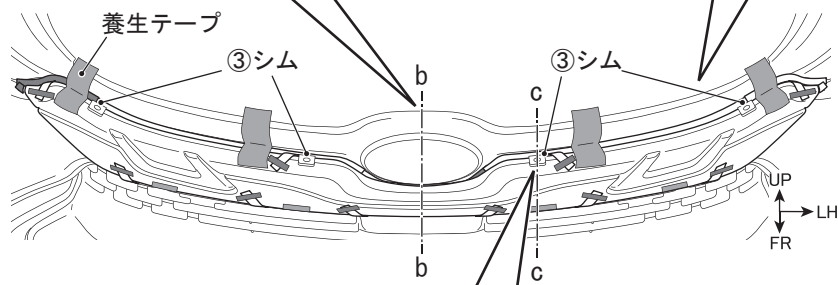
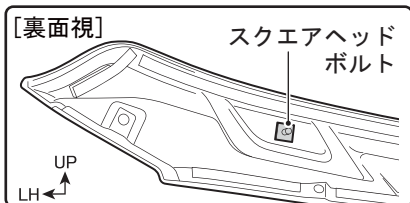
①フロントグリルカバー (裏面)



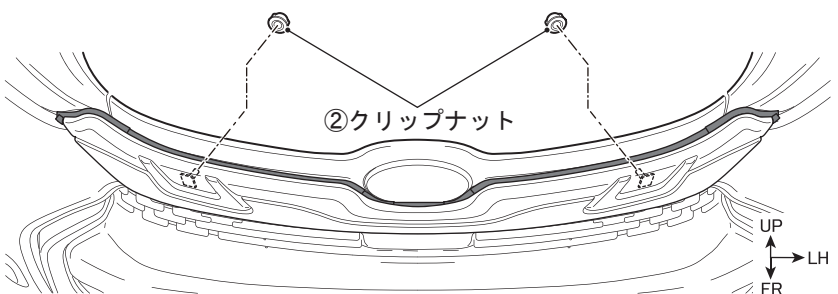
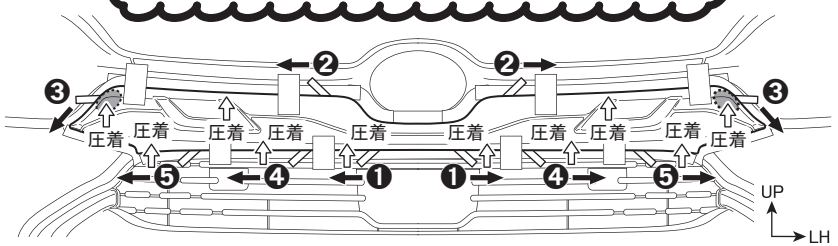
①フロントグリルカバー

1. 両面テープ離型紙を一部剥がし、表側に折り返して、マスキングテープで貼り付ける。  
(左図参照)

### (4) 取り付け



### ※離型紙を引き抜く順序 (左右均等に)



1. 仮合わせの手順と同様に、①フロントグリルカバーのスクエアヘッドボルトを、車両バンパーに開けたφ10.0の穴に差し込む。  
中央の凹部を車両エンブレム下の形状に載せ、左右のガタが無い様に合わせながら車両に突き当てる。  
車両との隙を一定にするため、図の位置に③シムを差し込み(左右各2箇所)、①フロントグリルカバーを車両に突き当て、養生テープで仮固定する。  
(左図参照)

2. 左右のバランス、隙に、ズレが無いことを確認して、エンブレム下の凹部を車両に突き当てながら、両面テープ離型紙①を矢印の方向に引き抜き、圧着する。  
③シムを車両に突き当て一定隙を保ち②を矢印の方向に引き抜き、圧着する。圧着の都度、③シムを取り外す。  
③を矢印の方向に引き抜き、車両ボンネットを開け、エンジンルーム側から手を入れて、挟み込む様にして圧着する。  
④⑤を矢印の方向に引き抜き、圧着する。  
(左図参照)

3. ②クリップナットをスクエアヘッドボルトに取り付けて奥まで差し込み、締め込む。ボンネットを閉める。  
(左図参照)

4. マスキングテープを全て剥がす。

5. 取り付けした両面テープ貼り付け位置を再圧着する。